

樹脂製サッシも甦る。

これまで諦められていた劣化した樹脂サッシへの塗装。

樹脂サッシ・樹脂サイディングに塗れる画期的塗料リサイドは水性で臭いもなく、油性塗料+ガン吹きと比べ養生も最小限。ハケやローラーで手軽に美しい塗装が可能です。

コストも工期も大幅に削減、リサイドが樹脂サッシの歴史を塗り替えます。

スゴ技
業界初
話題騒然

樹脂サッシ・樹脂サイディングに塗れる

RESIDE

Exterior wall paint **水性**



0.7L缶

【使用用途】

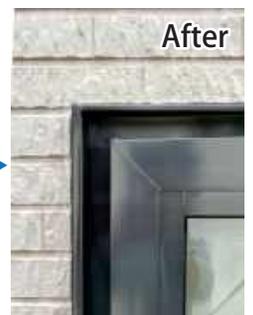
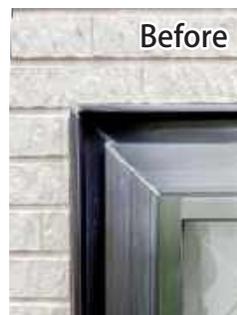
- 樹脂サッシ ●アルミサッシ
- 木製サッシ
- PVC樹脂サイディング
- 窯業系サイディング
- 鉄部 ●木部 ●亜鉛メッキ
- コンクリート ●モルタル

カラー展開【全11色】

ホワイト	オフホワイト	クリーム
サンドベージュ	ナチュラル	チーク
オリーブ	アッシュグレー	チャコールグレー
		インディゴブルー

※近似色での表現となりますので実際のと塗料の色とは異なります。

■築19年、紫外線により変色とチョーキングが発生した樹脂サッシへ「RESIDEチャコールグレー」を塗装



※RESIDE(リサイド)を使用した樹脂サッシへの詳しい塗装手順は裏面をご確認ください。



RESIDEは、これまで難しいと敬遠されてきた「樹脂サッシ・樹脂サイディング」への塗装を、住む人と作業員、環境に優しい水性塗料で実現させました。寒冷地はもちろん、全国的に普及傾向にある「樹脂サッシ」の美しく手軽で、安全安心な塗替えをRESIDEが可能にします。

■使用する道具



- ①さげ缶
- ②水性刷毛
- ③ミニモールハンドル 2インチ
- ④ミニモールローラー 毛丈4ミリ 2インチ
- ⑤養生用ポリマスカー
- ⑥養生用マスキングテープ
- ⑦皮すき
- ⑧ダスター刷毛
- ⑨軍手・手袋
- ⑩ウエス
- ⑪サンドペーパー #1000～#2000

※使用道具は塗装する場所・面積により変更してください。

■塗装手順(塗装の流れ)



①目粗し(足付け)

サッシへの塗料の密着性を高める為、#1000程度のサンドペーパーで表面をサッと目粗しします。

※劣化の進行(チョーキングなど)が著しい場合は、目粗し跡が深くなりすぎる場合がありますので、ご注意ください。



⑤塗装

ご使用前に塗料をよく攪拌します。刷毛でサッシの隅や塗りにくい所から先に塗り、その後ローラーで全体を塗装。よく乾燥させ、2度塗りします。

温度	乾燥時間		塗装間隔
	指触		
5℃	約 8 時間	約 30 分	約 3 時間
23℃		約 20 分	約 15 時間
30℃		約 10 分	約 1 時間

※乾燥時間は天候(送風・湿度など)によって変動致します。



②清掃・脱脂

ウエスやダスター刷毛で塗装面を清掃後、脱脂を行ってください。

※汚れ(ほこりやカビ)がひどい場合は、事前(できるだけ塗装前日まで)に水洗いなどを行い、洗浄後は十分に乾燥させてください。



⑥あとしまつ

乾く前に、マスキングを速やかにはがします。使用した道具はよく水洗いをしてください。

※マスキングは乾燥後にはがすと、塗膜も一緒にはがれる恐れがあります。



③養生・マスキング

塗装しない箇所や、塗料がつくと困る場所はマスキングテープやポリマスカーなどでカバーし固定します。

※マスキングテープを貼る場合は、きわの部分をしっかり押しつけてください。

注) 画像の工事は、サッシ塗装後に外壁の塗替えがあるため、サッシまわりの養生は省いています。

色あせた樹脂サッシがRESIDEで美しく生まれ変わります!



RESIDEは速乾性で塗りやすく、ローラー目も目立ちにくいので作業効率も抜群!コストと工期の大幅短縮が実現できます。また、RESEIDEは樹脂サッシ・樹脂サイディングはもちろん、鉄部全般から木部への塗装も可能。幅広くご利用いただけます。

